

## EPEAT公開情報（4.4.2.2.）

dynabookは、シルバー以上のEPEAT登録製品について、このサービスおよび修理に関する情報を公開しています。

### 公開されているサービス情報

メンテナンスマニュアルおよびサービス修理情報入手するには、ログイン情報を使用してカスタマエンジニア支援サイト <http://support-jpn.dynabook.com/tietech/login.asp>にアクセスするか、[env\\_gr@list.dynabook.com](mailto:env_gr@list.dynabook.com)までお問い合わせください。

メンテナンスマニュアルには以下の内容が含まれます：

- 必要な工具の特定を含む分解手順（本書の3頁に記載例）
- メンテナンス手順書、または手順書の入手先に関するガイダンス（本書の4頁に記載例）
- トラブルシューティングの説明書、ソフトウェア診断ツール、トラブルシューティングビデオ、その他のトラブルシューティングガイダンス（本書の4頁に記載例）

カスタマエンジニア支援サイトのウェブページでは、メンテナンスマニュアルに加え、以下のような情報も入手できます：

- 部品の分解図（本書の5頁に記載例）
- スペアパーツとその入手方法を含むスペアパーツのリスト（本書の5頁に記載例）

ソフトウェア・アップデートの入手方法については、[https://dynabook.com/assistpc/various\\_download/index\\_j.htm](https://dynabook.com/assistpc/various_download/index_j.htm)から、ご使用のパソコンの型番（例：P1T6VPEL）を入力してください。

### 個人情報の削除方法については、下記をご参照ください：

Windows 11の回復ツールを使って、PCのリセットとドライブの消去を同時に行うことができます。

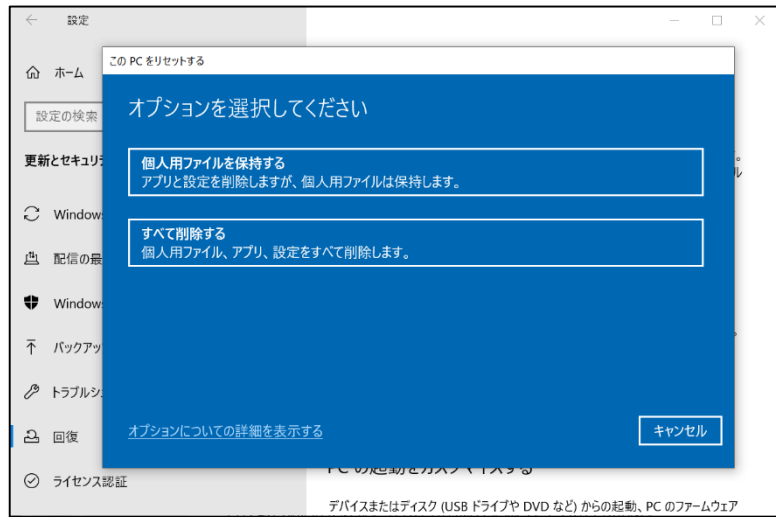
**[設定] > [更新とセキュリティ] > [回復]**に移動し、**[このPCを初期状態に戻す]**の下にある**[開始する]**をクリックします。

#### Windows11 の [更新とセキュリティ] ウィンドウ



次に、ファイルを保持するか、すべてを削除するかを尋ねられます。**[すべて削除する]**を選択し、**[次へ]**をクリックし、**[リセット]**をク

クリックします。



PC はリセットプロセスを経て、Windows を再インストールします。

再インストール終了後、PC は再起動され、Windows のセットアップ画面が表示されます。

PC を処分する場合は、この時点でシャットダウンしてください。

## 必要な工具の特定を含む分解手順

必要な工具の特定を含む分解手順は、メンテナンスマニュアルの第4章に記載しています。

交換手順

### 4.2 作業を始める前に

作業を始める前に以下の点に注意してください。全ての手順はACアダプタとバッテリーパックを取り外してから行なってください。バッテリーパックの取り外し方法は 4.12 バッテリーパック に記載されています。

1. 動作異常がない限りPCを分解しないこと。
2. 推奨された工具を使用すること。
3. 作業および部品の保管の環境は必ず以下のような要素がない場所であること。
  - 埃や汚れ
  - 静電気
  - 極端な高温、低温、高湿度状態
4. 第2章で説明した診断テストを実行し、システム異常の原因となっている可能性あるFRUを特定します。
5. 必要のない作業は行わず、本マニュアルで説明する分解および取り付け手順に沿って作業すること。
6. PCから取り外した部品は、PCから離れた安全な場所に置き、損傷や作業の邪魔にならないようにすること。
7. 分解時には多数のネジを取り外す必要があるため、取り外したネジは安全な場所に置き、どのネジがどのパーツのものかわかるようにすること。
8. 組み立て時は正しいネジを部品の正しい場所に取り付けること。ネジのサイズは説明文と図に記載されている。
9. 部品には鋭いエッジや角があるので、ケガをしないよう気を付けること。
10. FRUの交換後は正常に動作する事を確認すること。

### 4.3 分解手順

ケーブルコネクタは4種類の基本タイプが使用されている。

- プレッシュプレートコネクタ
- スプリングコネクタ
- バックフリップコネクタ
- ノーマルピンコネクタ

プレッシュプレートコネクタの場合、コネクタ上のプラスチック製のプレッシュプレートの両側にある保持タグをスライドさせ、コネクタからケーブルを引き出します。ケーブルをプレッシュプレートに接続する場合は、両側の保持タグをスライドさせた状態で、ケーブルを挿し込み、両側の保持タグをケーブルが正しい位置になるように押します。ケーブルを軽く引き、きちんと固定されていることを確認します。

保守マニュアル (960-948) 4-4

交換手順

### 4.5 工具および装置

作業および周囲の人の安全のためにも静電気放電装置(ESD)を使用することが大切で、この装置の使用により、修理の成功率の向上と、部品の損傷や破壊による費用を節減できます。分解および組み立てには以下の器具が必要です。

- 0番ビット・プラスドライバー(薄型ネジ用)
- 1番ビット・プラスドライバー(上記以外用)
- マイナスドライバー(CPU取り外し用)
- ピンセット(ネジ取り出し用)
- ESDマット(作業机や床に敷く)
- ESDリストストラップおよびヒールグラウンダ
- 静電防止カーペットまたは床
- 静電敏感エリアでの空気イオン化装置
- アンテナケーブル取り外し治具
- 放熱グリス用注射器

### 4.6 ネジ締めトルク

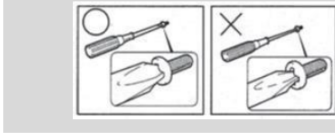
ネジ締めは以下のトルク値に従ってください。

**!** 締め過ぎは部品やネジの損傷の可能性があり、締め付け不足はネジの緩みや外れによってショートや他の損傷の原因になる可能性があります。

**i** Dynabook社は迅速かつ正確なネジ締めのために電動スクロッドドライバーの使用を推奨します。

- M2 (2mm) 0.167 N-m (1.7 kgf cm)
- M2.5 (2.5mm) 0.294 N-m (3.0 kgf cm)

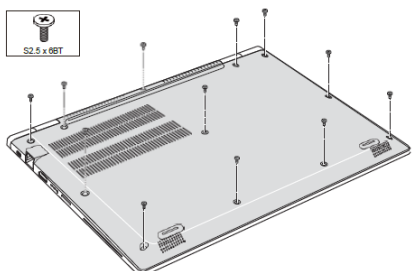
**i** 低頭ネジ(ネジ頭が平らになっているネジ)の破損防止のために、0番ビットドライバーを使用してください。軸方向へ力を加えながらネジを回してください。このネジはドライバーとネジ頭の接触面積が一般に使用されている平型ネジ頭と比べて小さいためです。



保守マニュアル (960-948) 4-6

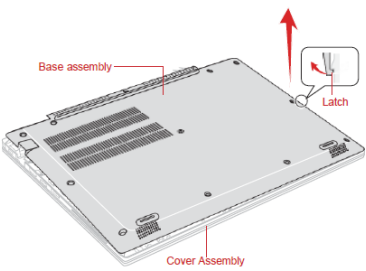
交換手順

図 4-4 Removing the Base Assembly (1)



3. ラッチ(Latch)を外しながらカバー-ASSYからベース-ASSYを取り外す

図 4-5 Removing the Base Assembly (2)



保守マニュアル (960-948) 4-10

交換手順

### 4.11.2 ベースASSYの取り付け

ベースASSYを取り付けるには以下の手順に従ってください。

1. ラッチ(Latch)をはめながらカバー-ASSYにベースASSYを取り付ける
2. カバー-ASSYとベースASSYをネジで留める

**i** 取り外したネジは使わず、新しいネジを使うこと。

3. PCを裏返し、ディスプレイを開く

### 4.12 バッテリーパック

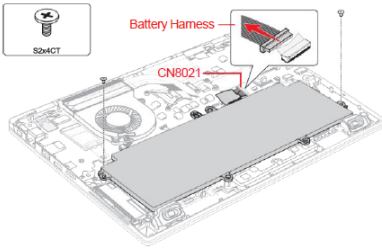
#### 4.12.1 バッテリーパックの取り外し

バッテリーパックを取り外すには以下の手順に従ってください。

**!** バッテリーパックを取り外す際に端子をショートさせないように注意すること。同時にバッテリーパックを落としたり、衝撃を与えたり、分解したり、おじったり、曲げたりしないこと。

1. バッテリーハーネスをシステム基板のコネクタCN8021から外す
2. 以下のネジを外し、バッテリーパックを取り外す

図 4-6 Releasing the battery pack



**i** 取り外した使用済みのバッテリーパックは地方自治体の定める条例または規則に従って廃棄すること。

保守マニュアル (960-948) 4-11

## メンテナンス手順書、または手順書の入手先に関するガイダンス

メンテナンス手順の例は、以下のメンテナンスマニュアルに記載されています。

目次	
第1章 ハードウェア概要	
1.1 特長とシステムユニットのブロック図	1-1
1.2 SSD	1-7
1.3 キーボード	1-9
1.4 ディスプレイ	1-10
1.5 電源	1-11
1.6 バッテリー	1-12
1.7 ACアダプタ	1-13
1.8 USB Type-Cアダプタ	1-14
第2章 トラブルシューティング手順	
2.1 トラブルシューティング	2-1
2.2 トラブルシューティングフローチャート	2-2
2.3 電源部	2-6
2.4 システム基板	2-10
2.5 USB	2-12
2.6 SSD	2-13
2.7 キーボード	2-14
2.8 タッチパッド(クリックパッド)	2-15
2.9 ディスプレイ	2-16
2.10 LAN	2-18
2.11 無線LAN + Bluetooth	2-19
2.12 3G/LTE(4G) (対応モデル)	2-20
2.13 サウンド	2-21
2.14 SDカードスロット	2-23
2.15 指紋センサー(対応モデル)	2-24
2.16 Webカメラ	2-26
2.17 HDMI	2-27
2.18 USB Type-Cアダプタ	2-29
第3章 テストと診断	
3.1 保守用テストプログラム	3-1
3.2 テストプログラムの実行方法	3-2
3.3 DMI情報の確認と設定	3-5
3.4 ヒートランテスト	3-6
3.5 メインテストメニュー	3-6
3.6 メモリテスト	3-8
保守マニュアル (960-948) v	

目次	
第1章 ハードウェア概要	
3.7 ハードディスク(およびSSD)テスト	3-9
3.8 キーボードテスト	3-11
3.9 LCDパネルテスト	3-12
3.10 バッテリー充電テスト	3-12
3.11 ファンテスト	3-13
3.12 ログユーティリティ	3-13
3.13 LCDガンマ補正	3-14
3.14 無線モジュールテスト	3-16
3.15 3G/LTE(4G)テスト(対応モデル)	3-18
3.16 サウンドテスト	3-19
3.17 SETUP	3-19
第4章 交換手順	
4.1 安全上の注意	4-2
4.2 作業を始める前に	4-4
4.3 分解手順	4-4
4.4 組み立て手順	4-5
4.5 工具および装置	4-6
4.6 ネジ締めトルク	4-6
4.7 グリップ色	4-7
4.8 使用ネジの表示	4-7
4.9 ブリッジメディア(micro SD)	4-7
4.10 SIMカード(3G/LTE(4G)モデル)	4-8
4.11 カバーASSYとベースASSY	4-9
4.12 バッテリーパック	4-11
4.13 SSD	4-12
4.14 ファン	4-13
4.15 フィン	4-14
4.16 スマートカードスロット(対応モデル)	4-16
4.17 3G/LTE(4G)モジュール(対応モデル)	4-18
4.18 システム基板	4-19
4.19 電源ボタン	4-22
4.20 無線LANモジュール	4-22
4.21 3G/LTE(4G)アンテナ(対応モデル)	4-24
4.22 スピーカー	4-25
4.23 デュアルボタン/クリックパッド	4-26
4.24 キーボード	4-30
4.25 LCD部	4-34
4.26 カメラモジュール	4-38
保守マニュアル (960-948) vi	

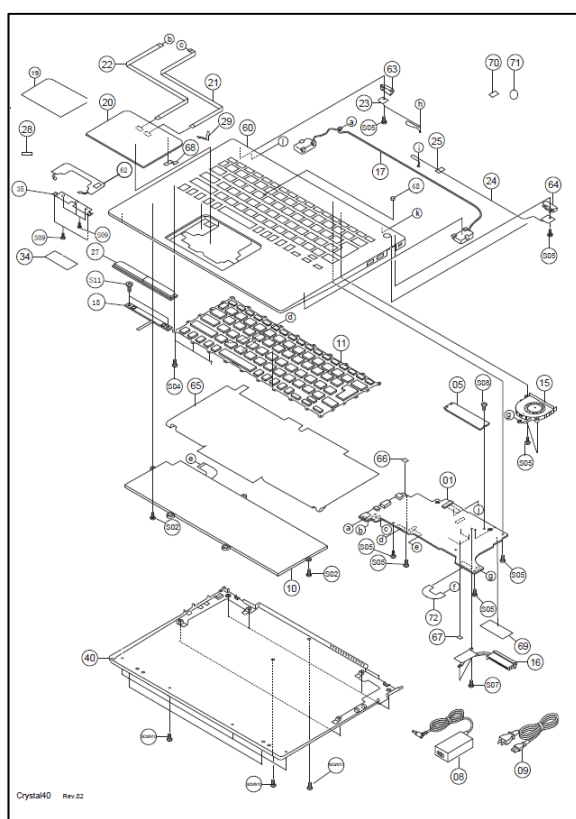
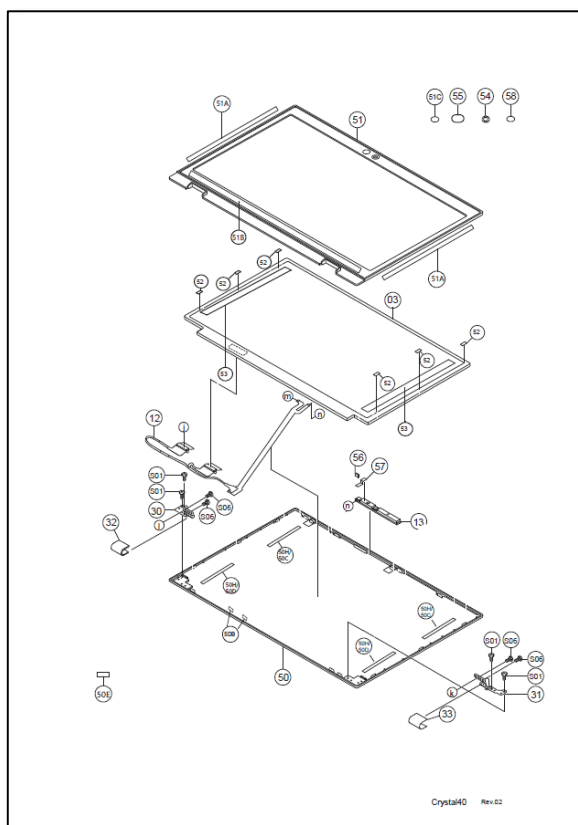
## トラブルシューティングの手順、ソフトウェア診断ツール、トラブルシューティングビデオ、その他のトラブルシューティングの手引き

トラブルシューティングの手順やソフトウェア診断ツールについては、メンテナンスマニュアルの第2章、第3章に記載しています。

目次	
第1章 ハードウェア概要	
1.1 特長とシステムユニットのブロック図	1-1
1.2 SSD	1-7
1.3 キーボード	1-9
1.4 ディスプレイ	1-10
1.5 電源	1-11
1.6 バッテリー	1-12
1.7 ACアダプタ	1-13
1.8 USB Type-Cアダプタ	1-14
第2章 トラブルシューティング手順	
2.1 トラブルシューティング	2-1
2.2 トラブルシューティングフローチャート	2-2
2.3 電源部	2-6
2.4 システム基板	2-10
2.5 USB	2-12
2.6 SSD	2-13
2.7 キーボード	2-14
2.8 タッチパッド(クリックパッド)	2-15
2.9 ディスプレイ	2-16
2.10 LAN	2-18
2.11 無線LAN + Bluetooth	2-19
2.12 3G/LTE(4G) (対応モデル)	2-20
2.13 サウンド	2-21
2.14 SDカードスロット	2-23
2.15 指紋センサー(対応モデル)	2-24
2.16 Webカメラ	2-26
2.17 HDMI	2-27
2.18 USB Type-Cアダプタ	2-29
第3章 テストと診断	
3.1 保守用テストプログラム	3-1
3.2 テストプログラムの実行方法	3-2
3.3 DMI情報の確認と設定	3-5
3.4 ヒートランテスト	3-6
3.5 メインテストメニュー	3-6
3.6 メモリテスト	3-8
保守マニュアル (960-948) v	

## 部品の分解図

部品の分解図はカスタムエンジニア支援サイトのパーツリストメニューから参照することができます。



## スペアパーツを含むスペアパーツのリストとその入手方法

スペアパーツリストは、カスタムエンジニア支援サイトのパーツリストメニューから参照することができます。

ログイン情報を使用してカスタムエンジニア支援サイト <http://support-jpn.dynabook.com/tietech/login.asp> にアクセスするか、[env\\_gr@list.dynabook.com](mailto:env_gr@list.dynabook.com) までお問い合わせください。

PC情報検索 - パーツリスト - 部品				閉じる
機種名		型番		
dynabook GS5/WJL		P1S5WJBL		
図番	部品番号	部品名称	備考	
01-H	A5A0048126N0	MOTHER BOARD ASSY	Repair	↑
01-H-1	A5A0048126P0	MOTHER BOARD ASSY	Repair	
03-B	G33C000AR110	LCD 13.3 FHD	Repair/N133HCE-EAA	
03-B-1	G33C000AS110	LCD 13.3 FHD	Repair/NV133FHM-N43 V8.2	
05	G8BC000CJ251	SSD M.2 256GB	Repair/C-E80T256G4-P3D3B3E13	
05-1	G8BC000CT250	SSD M.2 256GB	Repair/MZVLQ256HBJD-00B00	
05-2	G8BC000CX250	SSD M.2 256GB	Repair/C-E80T256G2-P003D2E19T	
05-3	G8BC000D0250	SSD M.2 256GB	Repair/FSB0C256G-35A5600	
08	G71C000N1110	AC ADAPTOR 2PIN 65W	A065RP58P	
08-1	G71C000MR210	AC ADAPTOR 2PIN 65W	PA-1650-97TL	
08-2	G71C000NK110	AC ADAPTOR 2PIN 65W	FSP065-A1CR3	
09	GDM900003766	AC CODE SET 2PIN	182516/2	
09-1	GDM900003893	AC CODE SET 2PIN	K078-0017	
10	G71C000MA210	BATTERY PACK 4CELL U30	P71C000MA2AA	
10-1	G71C000MQ110	BATTERY PACK 4CELL U30	P71C000MQ1AA	
10-2	G71C000NC110	BATTERY PACK 4CELL U30	BIOS over 0.1 (RH5K36140009)	
10-3	G71C000NH110	BATTERY PACK 4CELL U30	BIOS over 0.1 (DGP.S40.476371-0400)	
11	G83C000LB6JP	KEYBOARD UNIT(JP)BLACK	KT0120A8AJ28J1B01	
12	GDM900004134	LCD CAMERA HARNESS	CBAMF-126-148A	
12-1	GDM900004139	LCD CAMERA HARNESS	MH818	
13	G9BC0006E220	FA CAMERA MODULE	CKFIH702100491BLH	
13-1	G9BC0006V110	FA CAMERA MODULE	BNHK19VBL-210	
15	G61C0005T210	COOLING FAN	CF740600NF0000A0	
15-1	G61C0005U210	COOLING FAN	CF740600NF0000A0	